

杉竹外 ちんちくがい 儒者。文化八年出羽國生れ、明治十年六月十六日歿（一八一七七七）。舊姓杉山、高橋、諱魁、字春卿、大魁、通稱四郎。文政七年江丹で古畑玉齋の節事。天保年間高橋氏に婿養子となる。また秋元藩 あきもと 所教授、擧げられたり、辭して再度江丹へ赴き昌平校 せうへい 所長の職に就く。のち養家を出て私塾を開く。維新後歸藩、學政を督す。詩文と能くし、書くと達した。